

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会

日南市準備委員会

第 1 回 競技式典専門委員会



日 時：令和6年1月30日（火）15時00分～16時30分

会 場：日南市役所本庁別館2階会議室4

観光・スポーツ課 国スポ・障スポ準備係

第1回 競技式典専門委員会

【 会 次 第 】

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 あいさつ
 - (1) 準備委員会 会長
 - (2) 準備委員会 競技式典専門委員長
- 4 専門委員及び事務局紹介
- 5 説明事項
 - 説明事項1 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の概要について・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
 - 説明事項2 日南市開催予定競技及び開催予定施設について・・・・・・・・ P5
 - 説明事項3 これまでの開催準備経過について・・・・・・・・ P7
- 6 報告事項
 - 報告事項1 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市開催基本方針について・・・・・・・・ P9
 - 報告事項2 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市開催推進総合計画について・・・・・・・・ P10
 - 報告事項3 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市準備委員会専門委員会規程・・・・・・・・ P14
 - 報告事項4 特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の視察報告・・・・・・・・ 別冊
- 7 審議事項
 - 審議事項1 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市競技運営基本計画（案）について・・・・・・・・ P17
 - 審議事項2 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市施設整備基本計画（案）について・・・・・・・・ P18
- 8 その他
- 9 閉 会

説明事項 1

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会の概要について

1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

- (1) 国民スポーツ大会（現在の国民体育大会）は、昭和 21 年に第 1 回大会が京都府で開催され、以降、都道府県持ち回りでの開催となり、広く国民の間にスポーツが普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として、毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。
- (2) 全国障害者スポーツ大会は、当初「全国身体障害者スポーツ大会」として開催され、その後、知的障害のある人を対象とした「全国知的障害者スポーツ大会」を統合した大会として、国民スポーツ大会終了後に同じ開催県で開催されています。障がいのある人が競技を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの祭典です。
- (3) 現在の国民体育大会は、令和 6 年に開催される第 78 回佐賀大会から、国民スポーツ大会に名称変更され、略称は国スポ（こくすぽ）となります。
- なお、全国障害者スポーツ大会は、平成 13 年からこの名称となり、以降、障スポ（しょうすぽ）の愛称で親しまれています。

2 主催者

- (1) 国民スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県（宮崎県）となります。また、各競技会については、日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村（日南市）を含めたものとなります。
- (2) 全国障害者スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県（宮崎県）及び市町村（日南市）に、その他の関係団体を加えたものになります。

3 大会の開催時期

- (1) 国民スポーツ大会
- ①開催時期：令和 9 年 9 月中旬～10 月中旬
 - ②開催期間：11 日間以内
- (2) 全国障害者スポーツ大会
- ①開催時期：原則として、国民スポーツ大会終了後
 - ②開催期間：3 日間

4 大会名称、愛称、スローガン、マスコットキャラクター

- (1) 大会名称
『第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会』
- (2) 愛称
『日本のひなた宮崎国スポ・障スポ』
- (3) スローガン
『紡ぐ感動 神話となれ』
- (4) マスコットキャラクター
『みやざき犬』



5 宮崎県の実施予定競技

(1) 国民スポーツ大会

①正式競技（37 競技）

ア 毎年実施競技（36 競技）

陸上競技	水泳	サッカー
テニス	ボート	ホッケー
バレーボール	体操	バスケットボール
レスリング	セーリング	ウエイトリフティング
ハンドボール	自転車	ソフトテニス
卓球	軟式野球	相撲
馬術	フェンシング	柔道
ソフトボール	バドミントン	弓道
ライフル射撃	剣道	ラグビーフットボール
スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	銃剣道	なぎなた
ボウリング	ゴルフ	トライアスロン

イ 隔年実施競技（2 競技のうち、1 競技実施）

ボクシング、クレール射撃のうち、宮崎大会ではボクシングを実施

②特別競技（1 競技）

高等学校野球（硬式・軟式）

③公開競技（7 競技）

綱引	ゲートボール	武術太極拳
パワーリフティング	グラウンド・ゴルフ	バウンドテニス
エアロビック		

④デモンストレーションスポーツ

国民体育大会（佐賀大会から「国民スポーツ大会」）では、正式・特別・公開競技とは異なり、生涯スポーツの一環として、年齢や性別、障がいの有無を問わず、気軽に多くの県民が参加できるスポーツイベントである「デモンストレーションスポーツ（通称：デモスポ）」が実施されています。よく知られている競技から珍しい競技まで、開催地である都道府県が独自に実施できるものであり、地方スポーツの推

進、国民の健康増進・体力の向上等を始め、国民のスポーツの推進を図るため、県内居住者を対象として実施することができる競技

(2) 全国障害者スポーツ大会

①正式競技（14 競技）

陸上競技（身体・知的）	水泳（身体・知的）	アーチェリー（知的）
卓球（身体・知的・精神）	フライングディスク （身体・知的）	ボウリング（知的）
ボッチャ（身体）	バスケットボール （知的）	車いすバスケットボール （身体）
ソフトボール（知的）	グランドソフトボール （知的）	フットベースボール （知的）
バレーボール （身体・知的・精神）	サッカー（知的）	

②オープン競技

競技規則に定められていない競技・種目で、広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められるものについては、主催者間（宮崎県、公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省）で協議の上、実施することができる競技。

6 大会文化プログラム

スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとし、開催県における国民スポーツ大会の開催の機運醸成や国民スポーツ大会の目的、意義等の全国的な普及啓発等を目的として実施するプログラム

7 参加人数

（日南市開催競技延べ人数）

	国民スポーツ大会 （R5年度鹿児島国体実績）	全国障害者スポーツ大会 （R5年度鹿児島大会実績）
選手・監督数	5,635 人	686 人
大会関係者	8,673 人	759 人
観覧者数	42,535 人	690 人
合 計	56,843 人	2,135 人

説明事項2

日南市開催予定競技及び開催予定施設について

1 国民スポーツ大会

種 目	競技名	種 別	開催予定施設
正式競技	セーリング 	全種別	大堂津ヨット競技場
	バレーボール 	成年男子	日南市北郷体育館 (さくらアリーナ)
	レスリング 	全種別	日南総合運動公園 多目的体育館
特別競技	高等学校野球 	硬 式	天福公園野球場 (天福球場)
		軟 式	南郷中央公園野球場 (南郷スタジアム) 日南総合運動公園野球場 (東光寺球場)
公開競技	綱引 	全種別	日南総合運動公園 多目的体育館
デモンストレーションスポーツ	ターゲット・バードゴルフ	全種別	星倉地区運動広場

2 全国障害者スポーツ大会

種 目	競技名	種 別	開催予定施設
正式競技	バレーボール (知的) 	全種別	日南市北郷体育館 (さくらアリーナ)

説明事項 3

これまでの開催準備経過について

年度	月	内 容
H26	2	(公財)宮崎県体育協会が、宮崎県、宮崎県議会及び宮崎県教育委員会に「平成 38 年第 81 回国民体育大会の宮崎県開催招致要望書」を提出
		宮崎県知事が、宮崎県議会において、「平成 38 年第 81 回国民体育大会及び第 26 回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致」を表明
	3	宮崎県議会が、「平成 38 年第 81 回国民体育大会及び第 26 回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を全会一致で議決
H27	4	宮崎県知事が、文部科学省に「平成 38 年第 81 回国民体育大会開催要望書」と「平成 38 年第 26 回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出
		宮崎県知事が、(公財)日本体育協会に「平成 38 年第 81 回国民体育大会開催要望書」を、(公財)日本障がい者スポーツ協会に「平成 38 年第 26 回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出
	7	(公財)日本体育協会において、「平成 38 年第 81 回国民体育大会開催申請書提出県」として了解（宮崎県開催が内々定）
H29	10	第 81 回国民体育大会宮崎県準備委員会の設立
		宮崎県準備委員会において開催基本方針や会場地市町村選定基本方針等の決定
H30	7	「正式競技」会場地市町村第 1 次選定:セーリング、高等学校野球(硬式・軟式)
	1	「正式競技」会場地市町村第 2 次選定:バレーボール(成年男子)、レスリング
R 元	7	宮崎県準備委員会が名称を「第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会」に改称
R2	7	「公開競技」会場地市町村第 1 次選定:綱引
	9	(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本障がい者スポーツ協会、文部科学省及び鹿児島県の 4 者が鹿児島国体を令和 5 年度に開催することを決定
		第 81 回国民スポーツ大会及び第 26 回全国障害者スポーツ大会を令和 9 年に 1 年延期することが決定
	10	日本スポーツ協会臨時国体委員会において、本県の国民スポーツ大会開催年が令和 9 年に変更され、開催申請書提出順序了解県(内々定県)として再決定
	10	中央競技団体正規視察「バレーボール(成年男子)」
	11	中央競技団体正規視察「高校学校野球(硬式・軟式)」
R3	7	「全国障害者スポーツ大会」会場地市町村第 2 次選定:バレーボール[知]
	8	(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本障がい者スポーツ協会、文部科学省及び三重県の 4 者が三重国体及び三重大会を中止することを決定
	10	中央競技団体正規視察「セーリング」
	1	中央競技団体正規視察「レスリング」
	2	「デモンストレーションスポーツ」会場地市町村第 2 次選定:ターゲット・バードゴルフ
R4	7	第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会本県開催内定

年度	月	内 容
R5	4	観光・スポーツ課内に「国スポ・障スポ準備係」設置
		日南市役所内に「庁内推進会議」設置
	7	日南市準備委員会設立総会・第1回総会
	8	燃ゆる感動かごしま国体視察 綱引競技【公開競技】
	9	燃ゆる感動かごしま国体視察 ターゲット・バードゴルフ競技【デモスポ】
		レスリング競技【正式】
	10	燃ゆる感動かごしま国体視察 セーリング競技【正式】
		バレーボール（成年）【正式】
		高校野球（硬式・軟式）【特別】
		燃ゆる感動かごしま大会視察 バレーボール（知的）【障スポ・正式】
		日南市準備委員会常任委員会

令和 5 年 7 月 1 1 日
準備委員会第 1 回総会決定

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
日南市開催基本方針

1 基本方針

スポーツは、人々に大きな感動や楽しみ、活力をもたらすものであり、人生をより豊かにし充実したものにするため、極めて重要なもののひとつです。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会は、本市が目指す「人とまちがキラリ輝く元気な日南市」の実現に向けて、市民・企業・団体・行政が連携し、「オール日南 チーム日南」で開催します。

開催にあたっては、地域資源を最大限に活用し、効率化を図りながら、市民参加と協働により、本市の多彩な魅力を全国に発信する大会を目指します。

また、この大会を本市スポーツ推進の基本理念である「だれもがいつでも、どこでも、気軽に」スポーツを楽しめるまちの実現に向けた契機とします。

2 実施目標

(1) 地域の資源を磨き、自分たちのまちに愛着や誇りを持てる大会

市民が国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催を契機に、本市が有する三つの「幸」（山幸・海幸・人幸）をさらに磨き上げ、自分たちが住むまちに愛着や誇りを持てる、個性あふれる大会を目指します。

(2) 市民協働による大会

近年のスポーツを取り巻く環境の変化や国民スポーツ大会改革の趣旨等を踏まえ、市内の既存施設の有効活用など大会の効率化と、市民・企業・団体・行政など多様な主体の知恵と工夫を集結した市民協働による大会を目指します。

(3) 日南の魅力を全国に発信する大会

本市を訪れる全ての方々を心のこもった“おもてなし”でお迎えし、日南海岸や飫肥城下町、泰平踊などの個性あふれる歴史、文化、自然など本市の多彩な魅力を全国に発信します。

(4) 生涯スポーツの推進に結びつく大会

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催を、市民がそれぞれのスタイルでスポーツに関わる機会や、スポーツへの興味・関心を一層高める機会ととらえ、市民のライフステージに応じた健康、体力づくりを進めるため、「だれもがいつでも、どこでも、気軽に」スポーツに接することのできる環境づくりに結びつく大会を目指します。

令和 5 年 1 0 月 3 0 日

準備委員会常任委員会決定

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会
日南市開催推進総合計画

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」（以下「両大会」という。）の成功に向け、日南市の総力を結集し、オール日南で来訪者を心のこもったおもてなしでお迎えし、本市が目指す「人とまちがキラリ輝く元気な日南市」の実現に向けて、日南市開催基本方針に基づき開催推進総合計画を定めるものとする。

1 基本方針

（１）総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体と緊密に連携し、両大会を一過性のものとせず、その開催を通じて市民が日南に愛着と誇りを持てる大会とするため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

（２）財務

県、競技団体、関係機関及び関係団体との相互協力のもと、創意工夫を凝らした魅力あふれる大会を目指し、適切で効率的な財務の運営を図る。

（３）広報

両大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、デジタル技術を積極的に活用し、効果的な広報活動を展開するとともに、参加した選手をはじめ、両大会に関わった人々を通じて日南の豊かな自然や観光、文化など多彩な魅力を全国に向けて発信する。

（４）市民運動

市民一人ひとりが大会開催の意義を理解し、それぞれの立場で積極的に参加する機運の醸成を図るとともに、市民総参加のもと一丸となって大会を盛り上げていくことにより、両大会終了後も地域コミュニティの醸成や地域の活性化の推進につなげる。

（５）観光・接伴

選手・監督をはじめ、本市を訪れるすべての方々を温かくお迎えするとともに、自然、歴史、文化、食など本市の多彩な魅力に触れていただくことで、「また訪れたい」と感じていただけるよう心のこもったおもてなしを提供する。

（６）競技

県、競技団体、関係機関及び関係団体と緊密に連携し、また、デジタル技術を積極的に活用しつつ、競技会の円滑な運営を図るとともに、必要な用具等については、効

率的に整備する。

(7) 式典

県、競技団体、関係機関及び関係団体と十分に協議をし、創意工夫を凝らした温かみのある式典とする。

(8) 施設

国民体育大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効活用を図るとともに、両大会開催後の市民利用にも配慮した整備に努める。

(9) 宿泊

選手・監督をはじめ、大会関係者等の宿泊については、宿泊施設等と緊密に連携し、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ体制に万全を期する。

(10) 医事・衛生

選手・監督をはじめ、両大会に携わるすべての方々が清潔かつ快適な環境のもとで十分な活躍と観覧ができるよう、県、競技団体、関係機関及び関係団体の協力を得ながら、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、防疫体制及び医療救護体制を確立する。

(11) 輸送・交通

本市の交通事情を勘案し、交通事業者その他関係機関との連携により、安全・安心かつ効率的な輸送手段の確保に努める。併せて、デジタル技術を積極的に活用し、公共交通機関の利用を促進するなど交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 消防防災・警備

競技会場その他大会関係施設における災害の防止、治安の確保及び非常時における緊急対応に万全を期するため、消防、警察その他関係機関等と緊密に連携し、消防防災・警備体制の確立を図る。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 日南市開催推進総合計画【年度別業務】

年 度		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 ・ 第 2 6 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会 開 催
西 暦		2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	
逆 年		開催 4 年前	開催 3 年前	開催 2 年前	開催 1 年前	開催年	
開催県		鹿児島県	佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県	
主要行事		準備係設置 庁内推進会議設置 準備委員会設立	準備室設置 文科省・日スポ協総合視察 大会開催・会期決定 実行委員会へ改組		リハーサル大会開催	第81回国民スポーツ大会開催 第26回全国障害者スポーツ大会開催	
準備組織		庁内推進会議開催 準備委員会設立総会 常任委員会開催 総務企画専門委員会設置・開催 競技式典専門委員会設置・開催 宿泊衛生専門委員会設置・開催 輸送交通専門委員会設置・開催	実施本部設置・開催 【実行委員会へ改組】 実行委員会総会開催	リハ大会実施本部運営マニュアル作成	本大会実施本部運営マニュアル作成		
総務企画専門委員会	総務企画・財務	県準備委員会及び共催市との連絡調整 開催準備総合計画策定	県実行委員会及び共催市との連絡調整	運営ガイドライン策定 企業協賛取扱要項策定 リハ大会経費調査・検討 本大会経費調査・検討	リハ大会予算執行・決算 本大会経費予算編成 リハ大会識別用品整備 リハ大会での遺失物・拾得物取扱実施 リハ大会保険加入	本大会予算執行・決算 本大会識別用品整備 本大会での遺失物・拾得物取扱実施 本大会保険加入	
		準備委員会ホームページ開設・運用 広報基本計画策定 広報啓発活動の推進		大会報告書編成方針検討	大会報告書編成方針決定	大会報告書策定	
	市民運動	市民運動基本計画策定 ボランティア募集要項策定 ボランティア募集等の検討	市民運動の推進 ボランティア募集・研修会開催	リハ大会ボランティア業務計画策定	リハ大会ボランティア配置 本大会ボランティア業務計画策定	本大会ボランティア配置	
		観光・接伴基本計画策定	歓迎装飾・接伴実施要項策定 案内所・休憩所等設置運営要項策定 売店設置運営要項策定	歓迎装飾・ガイドブックの検討 リハ大会案内所・休憩所等設置 リハ大会売店配置	歓迎装飾・ガイドブック作成等 本大会案内所・休憩所等設置 本大会売店配置		

年 度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度		令和 9 年度	
西 暦	2023年		2024年		2025年		2026年		2027年	
逆 年	開催 4 年前		開催 3 年前		開催 2 年前		開催 1 年前		開催年	
開催県	鹿児島県		佐賀県		滋賀県		青森県		宮崎県	
競技式典専門委員会	競技	競技運営基本計画策定			競技運営実施計画策定		競技別実施要項策定		競技別プログラム作成・配布	
		競技用具整備計画検討・策定	→	競技用具整備の推進						→
		競技役員等編成案の検討・策定					競技役員等編成決定	→	競技役員等の編成・委嘱	
				競技補助員等編成計画策定			競技補助員等編成決定・養成	→	競技補助員等の編成・委嘱	
		リハ大会実施検討	→	リハ大会開催基本計画策定	→	リハ大会競技別実施要項策定	→	リハ大会競技別プログラム作成・配布		
						デモスポ実施要項検討	→	デモスポ実施要項策定	→	デモスポ開催
						情報通信基本計画策定	→	情報通信業務実施要領策定	→	臨時通信施設架設設置
	式典			式典基本計画策定			→	式典実施要項策定	→	各競技会 開始式・表彰式の実施
						炬火イベント検討	→	炬火イベント実施計画・要項策定	→	炬火イベント実施
	施設	施設整備基本計画策定	→	施設整備の推進・点検						→
宿泊・衛生専門委員会	宿泊	宿泊基本計画策定			→	リハ大会宿泊実施要項策定	→	本大会宿泊実施要項策定（県）	→	宿泊本部設置
		第一次仮配宿			→	第二次仮配宿	→	第三次仮配宿	→	大会配宿実施
					→	大会弁当調達要項策定	→	リハ大会弁当調達実施	→	本大会弁当調達実施
	医事・衛生	医事・衛生基本計画策定	→	医療救護要項策定	→	医療救護実施要領策定	→	救護所設置計画策定	→	救護本部・救護所設置
					→	リハ大会救護所設置計画策定	→	リハ大会救護所設置		
				防疫対策要項策定	→	防疫対策実施要領策定	→	防疫対策の推進	→	
				食品衛生対策要項策定	→	食品衛生対策実施要領策定	→	食品衛生対策の推進	→	
				環境衛生対策要項策定	→	環境衛生対策実施要領策定	→	環境衛生対策の推進	→	
	輸送交通	輸送交通基本計画策定			→	輸送交通業務実施要項策定	→	本大会輸送計画策定	→	輸送交通本部設置
					→	リハ大会輸送計画策定	→	リハ大会計画輸送実施	→	
					→		→	車両誘導計画策定	→	
				駐車場等調査・確保						
	消防・警備			消防防災・警備基本計画策定	→	消防防災・警備業務実施要項策定	→	本大会消防防災・警備計画策定	→	消防防災・警備本部設置
						リハ大会消防防災・警備計画策定	→	リハ大会消防防災・警備本部設置		

第 8 1 回 国 民 ス ポー ツ 大 会 ・ 第 2 6 回 全 国 障 害 者 ス ポー ツ 大 会 開 催

日南市準備委員会専門委員会規程について

令和 5 年 1 0 月 3 0 日
準備委員会常任委員会決定

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
日南市準備委員会専門委員会規程

（趣旨）

第1条 この規程は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市準備委員会会則（令和5年7月11日施行）第13条第3項の規定に基づき、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市準備委員会専門委員会（以下「専門委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

（専門委員会の名称等）

第2条 専門委員会の名称並びに第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市準備委員会常任委員会からの付託及び委任事項は、別表のとおりとする。

（役員）

第3条 専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 若干名

（役員の選任）

第4条 委員長及び副委員長は、専門委員のうちから第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会日南市準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

（役員の職務）

第5条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した副委員長が、その職務を代理する。

（会議）

第6条 専門委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

2 専門委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。

3 専門委員会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。

4 専門委員会に出席することができない委員は、代理人によって議決権を行使し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該委員は、出席したものとみなす。

5 専門委員会の議事は、出席した専門委員（あらかじめ通知された事項について、代理人が議決権を行使した委員及び書面により議決権を行使した委員を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

- 6 委員長は、必要があると認めるときは、専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

（専門部会）

第7条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

- 2 専門部会の委員は、会長が委嘱した者（以下「部会委員」という。）をもって構成する。

- 3 第3条から第6条までの規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。

（委任）

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に関し必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

附 則

この規程は、令和5年11月1日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	付託事項	委 任 事 項
総務企画専門委員会	1 開催推進総合計画に関すること。 2 広報及び市民運動に関すること。 3 観光及び接伴に関すること。 4 他の専門委員会に属さない事項に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
競技式典専門委員会	1 競技に関すること。 2 式典に関すること。 3 施設に関すること。 4 その他競技式典に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
宿泊衛生専門委員会	1 宿泊に関すること。 2 医事及び衛生に関すること。 3 その他宿泊衛生に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
輸送交通専門委員会	1 輸送及び交通に関すること。 2 消防及び警備に関すること。 3 その他輸送交通に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。

報告事項 4

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の視察報告

○別冊 参照

審議事項 1

日南市競技運営基本計画（案）について

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 日南市競技運営基本計画（案）

1 目的

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」において日南市で開催される競技会については、参加する選手がその能力を十分発揮できるよう、県、競技団体、関係機関及び関係団体等と緊密に連携し、円滑な運営を図る。

2 内容

（1）競技会の運営

県、競技団体、関係機関及び関係団体等と緊密に連携を図り、多岐にわたる業務を円滑に運営できるよう、市民参加を含む幅広い体制づくりを行う。

（2）競技役員等の編成

県、競技団体等と十分協議のうえ、適正な配置を行う。

（3）競技用具の整備

現有する用具をできる限り活用しながら、競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、計画的かつ効率的に行う。

（4）競技記録

県、競技団体及び関係機関等と連携を図りながら、正確かつ迅速に処理できる体制づくりを行う。

（5）リハーサル大会

競技会運営能力の向上を図るとともに、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」に対する市民の機運醸成を図るため、県、競技団体及び関係機関等と協力して開催する。

（6）デジタル技術の活用

大会参加者等の利便性や満足度を高めるため、競技会の運営や競技記録業務における情報について、デジタル技術を活用して通信の効率化やリアルタイムでの発信に努める。

日南市施設整備基本計画（案）について

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会
日南市施設整備基本計画（案）

1 目的

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」において日南市で開催される競技会の施設整備については、国民体育大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存市有施設の有効活用に努めるとともに、国スポ・障スポ開催後の市民等の施設利用も視野に入れた整備を行う。

2 内容

（１）競技施設の整備

競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、できる限り既存施設を有効活用し、仮設等での対応を含め、最小限の整備にとどめる。

（２）練習会場の整備

県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、できる限り既存施設を活用する。

（３）臨時仮設物の整備

競技施設、観客席、案内所等の臨時仮設物については、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、整備する。